



edion Corporation

第10期 中間事業報告書

平成22年4月1日～平成22年9月30日

トップメッセージ

2002年にデオデオとエイデンが経営統合してエディオンが生まれました。その後もミドリ電化や石丸電気、サンキューとの統合で、当社は成長をしてきました。これまでグループ内の再編や、重複する本社部門の整理、また、より生産性と効率性を向上させる環境構築のためのシステム統合などをすすめてきました。こうした取り組みが順調に進み、10月1日にグループ統合を実現することができました。

足固めができたことで、今後は未出店エリアへの出店も積極的に進めていきます。規模の拡大でスケールメリットを活かしながら、同時にお客様から親しんでいただけてきた各店舗ブランドのイメージを大切に、地域のお客様に密着した経営を進める考えです。

地上デジタル放送切替のニーズは来年で一段落しますが、3Dテレビやスマートフォンなどの新しいマーケットが築かれようとしています。また、省エネ家電商品へのニーズは今なお強く、オール電化や家庭用太陽光発電システムなど住宅設備機器も需要が本格化してきました。さらに、キッチン、バス、トイレなどのリフォーム需要も急速に高まっています。今後も家電とそれを取り巻く市場は着実に成長していきます。お客様の声をメーカーにフィードバックし、商品の改善や開発に役立ててもらおうということも、小売業の大切な使命です。市場の成長を加速するためにも、お客様とメーカーとを結ぶ役割を、当社が先頭を切って果たしていこうと思っています。

私たちは、お客様に販売するのは商品ではなく、商品によってもたらされる便利さや、楽しさといった「効用」であると考えています。商品が故障すると、その効用がとぎれてしまいますから、配達・設置から修理まで、ずっと満足頂けるアフターサービス体制の充実にも力を注いでいきます。今後も規模を拡大するだけでなく、お客様を大切にしていって経営を進めてまいります。

2010年12月
代表取締役社長

久保 允彦



営業概況

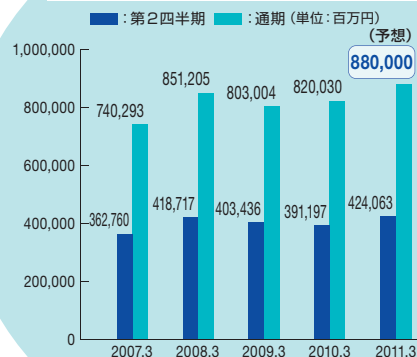
当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な金融不安の影響から一進一退の状況が続いており、個人消費についても依然として厳しい状況が続いております。

当家電小売業界におきましては、政府の経済対策の一つである家電エコポイント制度が2011年3月末まで延長され、地上デジタル放送対応テレビへの切替需要やサッカーワールドカップの開催などの追い風により、薄型テレビやブルーレイレコーダなどの需要が盛り上がりました。また、今夏は記録的な猛暑となったこともあり、エコポイント対象商品でもあるエアコン、冷蔵庫も非常に好調な実績となりました。そのほか「Office2010」が発売されたことによるパソコン及びスマートフォン需要の拡大により携帯電話なども好調に推移いたしました。業界全体といたしましては、競合各社との激しい競争が続いているものの、猛暑効果や家電エコポイント制度などにより、他の小売業界に比較すると恵まれた市場環境の中で推移いたしました。

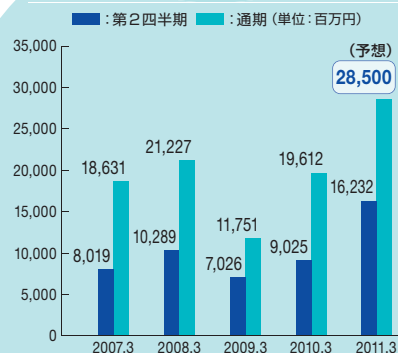
こうした中で当企業グループにおきましては、前連結会計年度に引き続き、家電エコポイント制度にあわせた政策や価格競争力の高い商品の投下による売上拡大に取り組んでまいりました。また、前連結会計年度より本格的に取り組みを開始したリフォーム事業につきましては、展開店舗の拡大や自社研修施設での社員研修による人材育成を進め、事業規模の拡大に取り組んでまいりました。加えて、近畿エリアに展開する「ミドリ」のストアロゴを、創業51周年を機に一新し、新ストアロゴに関連した販促を強化いたしました。これらの施策により展開エリアにおけるシェアの拡大に取り組んでまいりました。

これらの結果により、当期の連結売上高は4,240億円、経常利益162億円、当期利益61億円となりました。

売上高



経常利益



当期純利益



出店概況

出店概況

商圈に応じた出店により、
より強固な営業基盤の確立に
努めています。

当社は、各エリアにおける営業基盤をより強固なものとするため、商圈規模に応じた多店舗展開を進めております。2010年度上期につきましては、「デオデオアルパーク南店」「エイデンエルシティ刈谷店」「ミドリ東近江店」など5店舗をオープンしたほか、2店舗を移転し、地域シェアの向上に努めました。そのほか、近畿地区で展開する「ミドリ」において、創業51周年を機に新たなスタートとしてストアロゴを変更し、34店舗の改装を行いました。

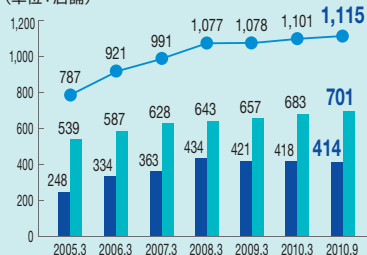
そのほか、「デオデオ」「エイデン」「ミドリ」で展開しているフランチャイズ店は、2010年3月より展開を開始した近畿地区における小型フランチャイズ店「ミドリファミリーショップ」が順調に増加するなど、18店舗の増加となりました。

以上の結果、2010年9月末の直営店は414店舗となり、一方で不採算の家具売場を閉鎖したため、売場面積は49,837㎡減少して1,031,925㎡となりました。またフランチャイズ店舗につきましては、701店舗となりました。

●店舗数推移

■：直営店 ■：FC ●：合計店舗数

(単位：店舗)



●出店店舗(家電直営店)

(2010年4月～2010年9月)

オープン	店名	所在地
4月 移転	エイデン高山店	岐阜県高山市
4月 新規	ミドリ界石津店	大阪府堺市
4月 新規	エイデンエルシティ刈谷店	愛知県刈谷市
4月 新規	デオデオ八幡黒崎店	福岡県北九州市
5月 移転	100満ボルト小浜本店	福井県小浜市
6月 新規	ミドリ東近江店	滋賀県東近江市
7月 新規	デオデオアルパーク南店	広島県広島市

デオデオ

アルパーク南店



エイデン

高山店



midori

ミドリ東近江店



成長戦略

リフォーム 事業

リフォーム、太陽光などの 住生活関連分野を 新たな事業の柱としてまいります。

2009年度より本格的に取り組みを開始したリフォームにつきましては、工事費込みの分かりやすい価格設定など、当社独自の取り組みが非常に好評頂き、展開店舗の増加とともに順調に売上が拡大しております。2010年度上期におきましては、リフォーム取り扱い店舗は24店舗増加し、92店舗となりました。また今期より、新たに「キッチン」「バス」にオリジナル商品を投入いたしました。高品質な商品を低価格でご提供しているだけでなく、「電動昇降棚」などお客様に利便性の高い機能の搭載により、大変ご好評頂いております。

また、太陽光発電システムにおいては、お客様の省エネへの意識の高まりに加え、電力会社への売電価格の引き上げにより、急速に需要が拡大しております。当社では高品質な国内メーカー製パネルを中心に、広島・大阪・名古屋に設置した自社研修施設で研修を受けたスタッフが接客・施工することにより、長期間、安心してご使用いただけるような体制を整備しております。

そのほか、エコキュートなどのオール電化機器や二重窓リフォームなど、当社ではお客様の快適な住生活をお手伝いしていくために、住生活関連分野に積極的に取り組んでおります。こうした住生活関連分野の商品を、今期より「エコライフ」関連商品として、店舗内に「エコライフプラザ」と名付けて展開を開始しました。今後も需要の拡大が期待される「エコライフ」関連商品を、当社の新たな事業の柱とするべく、取り組みを行ってまいります。



ハイ・サービス
日本300選

※エディオングループのリフォームは、サービス産業生産性協会の「ハイ・サービス日本300選」に選定されました。



●エコライフ
プラザ



●オリジナル
キッチン
「drama」



●太陽光
研修施設

事業展開

家電専門店 事業

日本全国で家電専門店の展開しています。

当社は、関東地方に「イシマル」、中部地方に「エイデン」、近畿地方に「ミドリ」、中国・四国・九州地方に「デオデオ」、北陸・北海道地方ほかに「100満ボルト」の店名で家電専門店の展開しております。それぞれのストアブランドは、展開しているエリアで長い歴史を持っており、地域に密着した営業活動を行っております。今後も当社の主力事業として地域のお客様に愛される店舗となるべく、事業活動を行ってまいります。



フランチャイズ 事業

地域に密着した
フランチャイズ店舗の展開を
拡大しています。

地域には、大型店には足を運べないお客様や、大型店より身近できめ細かいサービスを求められるお客様もおられます。こうしたお客様に対応するために、大型店の展開エリア近郊での小型フランチャイズ店舗の展開を進めております。2010年9月末現在、「デオデオファミリーショップ」577店舗、「エイデンファミリーショップ」82店舗、「ミドリファミリーショップ」12店舗を展開しております。



携帯電話専門店
事業

携帯電話専門店の 運営しています。

当社は、子会社のエディオンコミュニケーションズにて、「ドコモショップ」「auショップ」「ソフトバンクショップ」などの携帯電話専門店の展開しております。これら携帯電話専門店の運営によって得られる収益だけでなく、専門店としてのノウハウを家電専門店のフィードバックすることで、グループに貢献しております。



ホームセンター
事業

多彩な品揃えのホームセンターを 運営しています。

当社は、中部地方において「ホームエクスポ」の名称でホームセンターを展開しております。家電専門店にはない品揃えで、地域のお客様のニーズに対応しております。また新業態として、2010年7月に「ペット&グリーンエクスポ高浜」をオープンしました。ペットと園芸に特化した専門店として、お客様からご好評いただいております。



通信事業

インターネット接続事業を 展開しています。

当社は、「エンジョイネット」の名称で、インターネットプロバイダ事業を行っているほか、「エディオンクオールネット」の名称で、ワイヤレスブロードバンド事業を行っております。当社ならではの充実したサポート体制で、合計約22万人にご加入いただいております。



www.enjoy.ne.jp

連結財務諸表

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結貸借対照表

科 目	第10期 第2四半期末 (平成22年9月30日現在)	第9期末 (平成22年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び預金	19,239	21,204
受取手形及び売掛金	36,576	38,876
商品及び製品	82,251	82,827
その他	21,529	23,290
貸倒引当金	△83	△132
流動資産合計	159,514	166,065
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	77,163	75,248
工具、器具及び備品(純額)	5,873	6,315
土地	77,208	77,614
リース資産(純額)	2,282	1,890
その他(純額)	1,793	2,993
有形固定資産合計	164,321	164,062
無形固定資産		
のれん	567	766
その他	16,972	18,460
無形固定資産合計	17,539	19,227
投資その他の資産		
敷金及び保証金	32,763	33,518
その他	19,670	21,181
貸倒引当金	△919	△896
投資その他の資産合計	51,513	53,803
固定資産合計	233,374	237,092
繰延資産		
繰延資産合計	15	21
資産合計	392,904	403,180

(単位:百万円)

科 目	第10期 第2四半期末 (平成22年9月30日現在)	第9期末 (平成22年3月31日現在)
(負債の部)		
流動負債		
支払手形及び買掛金	50,714	48,215
短期借入金	29,205	39,395
一年内返済予定の長期借入金	18,523	19,243
リース債務	141	138
未払法人税等	5,869	4,565
賞与引当金	6,048	5,320
ポイント引当金	9,474	8,739
その他	26,183	37,242
流動負債合計	146,160	162,860
固定負債		
社債	500	500
転換社債型新株予約権付社債	15,000	15,000
長期借入金	50,668	52,807
リース債務	1,102	1,174
再評価に係る繰延税金負債	2,614	2,614
退職給付引当金	9,892	9,747
商品保証引当金	2,880	2,323
負ののれん	4,597	5,560
資産除去債務	4,544	—
その他	8,455	8,949
固定負債合計	100,255	98,676
負債合計	246,416	261,537
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	10,174	10,174
資本剰余金	82,347	82,367
利益剰余金	55,730	50,723
自己株式	△2,346	△1,873
株主資本合計	145,905	141,392
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△293	261
土地再評価差額金	△13,890	△13,980
評価・換算差額等合計	△14,184	△13,718
新株予約権	147	84
少数株主持分	14,619	13,884
純資産合計	146,488	141,642
負債・純資産合計	392,904	403,180

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	第10期	第9期
	第2四半期累計 (平成22年4月1日~ 平成22年9月30日)	第2四半期累計 (平成21年4月1日~ 平成21年9月30日)
売上高	424,063	391,197
売上原価	319,070	297,125
売上総利益	104,992	94,072
販売費及び一般管理費	92,332	89,767
販売費	20,657	20,118
一般管理費	71,674	69,648
営業利益	12,660	4,304
営業外収益	4,730	5,616
受取利息及び配当金	214	241
仕入割引	2,968	3,141
負ののれん償却額	963	—
その他	585	2,233
営業外費用	1,158	896
支払利息	605	642
持分法による投資損失	75	102
貸倒引当金繰入額	32	16
その他	444	134
経常利益	16,232	9,025
特別利益	511	139
投資有価証券売却益	385	51
固定資産売却益	28	42
賃貸借契約解約益	—	36
その他	97	9
特別損失	3,358	1,361
固定資産売却損	—	164
固定資産除却損	712	311
減損損失	195	682
資産除去債務会計基準影響額	2,252	—
その他	198	202
税金等調整前当期純利益	13,384	7,803
法人税、住民税及び事業税	5,482	3,338
法人税等調整額	651	809
少数株主利益	1,123	530
四半期純利益	6,128	3,125

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	第10期	第9期
	第2四半期累計 (平成22年4月1日~ 平成22年9月30日)	第2四半期累計 (平成21年4月1日~ 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	13,384	7,803
減価償却費	7,260	6,031
減損損失	195	682
のれん償却額及び負ののれん償却額	△763	△397
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△25	24
賞与引当金の増減額(△は減少)	728	97
受取利息及び受取配当金	△214	△241
支払利息	605	642
持分法による投資損失	75	102
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	2,252	—
売上債権の増減額(△は増加)	2,299	△3,635
たな卸資産の増減額(△は増加)	538	498
仕入債務の増減額(△は減少)	2,498	3,931
その他	△3,754	3,948
小計	25,081	19,490
利息及び配当金の受取額	68	96
利息の支払額	△492	△722
法人税等の還付額	1,091	1,451
法人税等の支払額	△4,441	△2,740
営業活動によるキャッシュ・フロー	21,307	17,575
Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	—	2,000
有形固定資産の取得による支出	△7,774	△7,865
有形固定資産の売却による収入	245	337
無形固定資産の取得による支出	△1,154	△5,207
投資有価証券の売却による収入	1,169	884
保証金差入による支出	△504	△1,323
その他	1,786	△276
投資活動におけるキャッシュ・フロー	△6,231	△11,449
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金純増減額(△は減少)	△10,190	△10,957
長期借入れによる収入	3,600	15,500
長期借入金の返済による支出	△6,459	△7,703
自己株式の取得による支出	△879	△1,833
配当金の支払額	△1,031	△529
少数株主への配当金の支払額	△375	—
その他	25	△317
財務活動によるキャッシュ・フロー	△15,310	△5,840
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	0
現金及び現金同等物の期首残高	17,864	17,011
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△234	284
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,630	17,296

店舗概況

●直営店舗及びフランチャイズ店舗数

(2010年9月30日現在)

(単位:店舗)

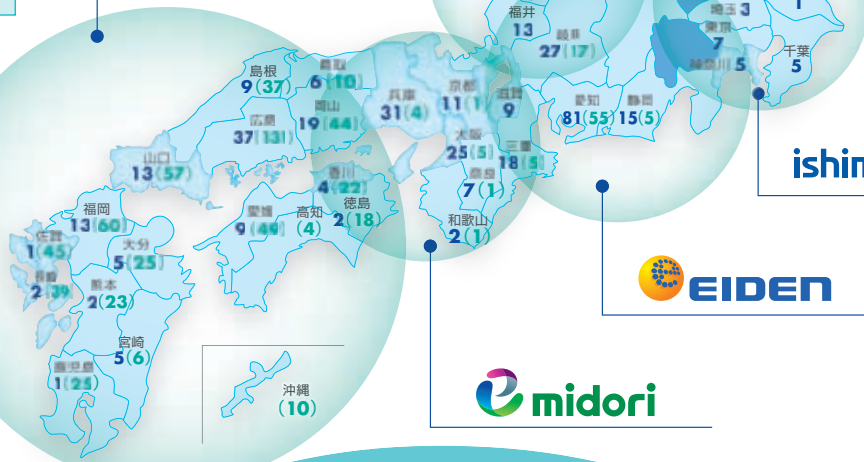
	エディオングループ		
	RC	FC	合計
北海道・東北	9	0	9
関東	21	0	21
北陸	23	0	23
中部	148	84	232
近畿	85	12	97
中国	84	279	363
四国	15	93	108
九州・沖縄	29	233	262
合計	414	701	1,115

●都道府県別店舗数

店舗数

414 (701)

直営店 (FC店)



100満ボルト

ishimaru

EIDEN

midori

会社状況

■ 会社概況

- 会社名 株式会社エディオン
- 事業内容 家庭電化製品等の販売
- 設立日 2002年3月29日
- 資本金 101億74百万円
- 本店所在地 東京都千代田区外神田一丁目9番14号
- 本社事務所 大阪府大阪市北区堂島一丁目5番17号堂島グランドビル
- 上場取引所 東京、名古屋取引所 各市場第一部
- 正社員数 360名(単体) 10,596名(連結)
(2010年9月30日現在)

■ 株主メモ

- 決算期 毎年3月31日
- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同連絡先 大阪府大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行業
TEL:0120-094-777(通話料無料)
- ホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

■ 株式の状況

(2010年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 300,000,000株
- 発行済株式総数 105,665,636株
- 株主数 20,049名

■ 取締役・監査役

(2010年10月1日現在)

● 取締役

- | | | |
|----------|-------|----------------------------|
| 代表取締役社長 | 久保 允彦 | 店舗開発本部長 |
| 代表取締役副社長 | 岡嶋 昇一 | EASTカンパニー社長
兼 情報システム本部長 |
| 代表取締役副社長 | 友則 和寿 | WESTカンパニー社長 |
| 専務取締役 | 藤川 誠 | 総務人事本部長 兼 法務室長 |
| 取締役 | 中口 雄司 | 物流本部長 |
| 取締役 | 船守 精一 | 商品本部長 |
| 取締役 | 加藤 徳寿 | EASTカンパニー営業本部長 |
| 取締役 | 松田 浩二 | WESTカンパニー営業本部長 |
| 取締役 | 麻田 祐司 | 財務経理本部長 兼 経理部長 兼 管理部長 |
| 取締役 | 梅原 正幸 | 内部監査室長 |
| 取締役 | 山崎 徳雄 | 経営企画室長 兼 IR・広報部長 |
| 取締役 | 松山 保夫 | EASTカンパニー管理本部長 |
| 取締役 | 湯山 隆司 | WESTカンパニー管理本部長 |

● 監査役

- | | |
|-------|--------|
| 常勤監査役 | 高橋 圭治 |
| 監査役 | 佐々木 正弘 |
| 社外監査役 | 異相 武憲 |
| 社外監査役 | 沖中 隆志 |

株主優待

当社では多くの皆様に株主となっていただきたく、「株主様ご優待制度」を設け、エディオングループでのお買い物にご利用いただける優待券を贈呈しております。

● 対象は100株以上保有の株主様

対象となる株主様は、毎年3月31日現在の(株)エディオンの株主名簿に記録された100株以上保有の株主様です。保有株数に応じて、15枚から250枚の優待券(1枚200円)を贈呈いたします。

● 優待券のご利用はエディオングループで

(株)エディオン(イシマル、エイデン、ミドリ、デオデオ)、(株)サンキュー(100満ポルト)の各店舗(子会社、フランチャイズ店舗を含む)、およびインターネットショッピング(エディオン・イー・ドットコム <http://www.edion.com/>)でお買い物の際、お買い上げ金額2,000円(税込)ごとに優待券1枚をご利用いただけます。

■ 優待券発送時期/毎年6月の定時株主総会終了後に発送しております。 ■ ご利用期限/7月1日から翌年6月30日までの1年間です。



力を合わせます。
あなたの力になるために。

合わせた力が、その何倍にもなって、
あなたに届きますように。

「デオデオ」「エイデン」「ミドリ」「イシマル」がひとつに、
新しい「エディオン」が始まりました。

家電専門店として、品揃えはもちろん
アフターサービスもさらに充実。

“買って安心、ずっと満足”を、もっと日本中のお客様へ提供してまいります。
今後も「エディオン」にご期待ください。

「エディオンWEST」と「エディオンEAST」は、ひとつに。

新しい「株式会社エディオン」がスタート。



株式会社エディオン <http://www.edion.co.jp>

■本社事務所 〒530-0003 大阪府大阪市北区堂島一丁目5番17号 堂島グランドビル
TEL: 06-6440-8711 (代) FAX: 06-6440-8740



ハロー! 省エネ家電

省エネ家電フォーラム&チャレンジ25キャンペーン

エディオングループは、チャレンジ25キャンペーン、省エネ家電フォーラムに参加し、省エネ型製品の普及推進に取り組んでいます。